

■講演会 『ASD の若者たちへの就労支援

～精神科医としての実践から～』

日時：令和5年10月26日(木)

13:00 ～ 15:15

開催：オンライン配信と会場視聴

後援：福岡市発達教育センター

講師：児童精神科医・千代田

クリニック院長・iPEC 所長

吉田 友子 氏



本年度は、オンライン配信と併せて会場での視聴という初めての試みで開催し、障がいのある方やご家族をはじめ、企業、就労支援機関、教育、福祉、行政などの関係機関からこれまでで最も多い274名の方が視聴されました。

精神科医の立場から、ASD の学生や大卒の方を想定した就労支援での気づきや想いをお話いただきましたが、「心身の健康を維持する生活リズムの確立、リフレッシュする技能、支援者の確保、主治医の見解や自己支援技術の向上」などは全ての障がいのある方にも通じるもので就労準備として身につける大切さを学びました。

また、障がいをどう理解しどのように関わりを持てば良いのか、困った時にどう工夫があれば解決するのか、本人が上手にいったコツや工夫を本人が理解できる言葉で共有しておくなど自己理解支援の大切さやヒントにあふれた有意義な時間となりました。

参加者からは、「就職は、遠い未来のような気がしていたが、情報として知っておくことができ良かった。」「大学や関係機関の支援について知ることができ、今後生徒への関わりに活かしたい。」「今後一緒に働くことになるかもしれない ASD の特性や受け入れた時の対応など興味ある話だった。」といった感想が寄せられ、多方面において考えるきっかけ・学びになりました。



今回の講演会が、本セミナーの目的でもある障がい者就労についての啓発・理解により一層繋がればと思います。ありがとうございました。

事業担当一同

令和5年度 第2回 障がい者就労支援セミナーを開催

講演会『障がい者・健常者がともに共存共栄できる社会づくり』

日時：令和6年1月17日(水) 14:30 ～ 16:00

会場：福岡市舞鶴庁舎

講師：株式会社カムラック 代表取締役 賀村 研 氏



内 容

障がいのある方やご家族をはじめ、企業、就労支援機関、教育、福祉、行政などの関係機関から62名の方にご参加いただきました。

講師の賀村様は、長きにわたり IT に特化した障がい者就労支援事業に取り組まれており、講演会等への登壇やメディア掲載の実績など豊富な経験を踏まえて講じていただきました。

講演会では、質疑応答の時間を設けました。障がい者雇用における企業や病院、大学などとの連携の重要性や、社会で活躍できる人材に育てるという障がい者就労支援における必要な視点などのお話をいただきました。当事者と支援者が同じ思いを持ち、日頃からどのように関わりを持てば良いのかという気付きのある有意義な時間となりました。

今回の講演会が、本セミナーの目的でもある障がい者就労についての啓発・理解により一層繋がればと思います。

講演会の様子



参加者感想

参加者からは、「先をみた発想が素晴らしいと思った。ワクワクしながら働いている、仕事をしている想いが強く伝わり、自身のふりかえりになった。」「企業のポジティブなニーズとマッチして幸せな物語ができている、その輪が広がっていることを知れてとても勉強になった。」「支援者として、時には利用者さんのために、厳しい視点から支援していくことも大切だと気付きがあった。守るだけでなく、社会に送り出す貴重な人材だということを再確認して支援していきたい。」といった感想が寄せられました。

令和 6 年度 障がい者就労支援セミナーを開催

日時：令和6年11月8日(金) 14:30 ～ 16:00

会場：福岡市舞鶴庁舎

○第1部 講演『発達障がいがある方と共に働く上で大切なこと』

株式会社 Kaien 代表取締役 鈴木慶太氏

○第2部 事例紹介

株式会社ナカノ商会福岡第2支店 永田一氏



障がいのある方やご家族をはじめ、企業、就労支援機関、教育、福祉、行政などの関係機関から 136 名の方にご参加いただきました。

ご講演いただいた鈴木様は、2009 年に発達障害に特化した就労支援企業である株式会社 Kaien を起業し、これまで 1,000 人以上の発達障害の方の就労支援に現場で携わられています。講演の中では、発達障がいの特性や障がいのある方を取りまく環境、発達障がいがある方と働く上での関わり方のポイントや強みの活かし方など、ご自身のこれまでのご経験も踏まえ幅広いテーマでお話しいただき、とても学びの多い講演となりました。

事例紹介では、物流業で 10 名の障がいのある方雇用されている株式会社ナカノ商会 福岡第 2 支店の永田様に、現在の障がい者雇用の状況や安定して働いてもらうための取り組みなどをご紹介いただきました。障がい者雇用の実例に加え、「障がいの有無にかかわらず、誰もが同じように働きやすい環境をつくりたい」という永田様の思いも伝わる有意義な時間となりました。

参加された方からは、「ダイバーシティについての考えが多角的に展開され、発見がいくつもあった」「少しずつですが、色々チャレンジをしてお互いが気持ちよく働いていける環境を作ることに努めたいと思った」「事例紹介が具体的でわかりやすく、リアルな雇用側の声が聞けてとても勉強になった」などの感想をいただきました。今回の講演会が、本セミナーの目的でもある障がい者就労についての啓発・理解により一層繋がればと思います。

講演会の様子

